

大学生の目に映る小諸 こもろ映画祭2017

komoro movie festival

首都圏の大学生が
小諸を舞台に
短編映画を製作し
映画祭を開催！

首都圏の大学生の手によって、10月7日に開催された「こもろ映画祭」は、ステラホールを満席にし、ホール外にまで観客席を設けるほどの大盛況を魅せた。首都圏の大学生に「小諸」はどう映っているのか。大学生の手によって具現化された小諸は短編映画になって、来場者の心を魅了し、割れんばかりの拍手で幕を閉じた。

「こもろ映画祭」は、エントリーのあった各応募校から5校の大学が選抜され、各々が製作した映画を披露。

映画祭の企画から運営まで、そのすべてを学生たちが主体的に考え、行動してきた。

日々、都会で暮らす学生たちの目に「小諸」はどう映ったのか。こもろ映画祭を通じて感じた小諸の魅力を聞いてみた。

参加団体

慶應義塾大学・早稲田大学
千葉大学・日本大学
東京工芸大学

動画配信中！！

大学生が製作した短編映画を視聴することができます。小諸の至る場所が大学生の目に留まり、様々な場所がロケ地として映し出されています。

普段見慣れた景色も、映画で見ることによって普段とは違う景色に見えることも。

ぜひご覧ください。

